

賃金制度の大改悪「Rプラン」の撤回！ 大幅賃上げと賃金改善を求める職員・家族署名

日赤本社が、1月30日に提案した「新たな給与制度等の構築(Rプラン)」は、「抗がん剤調製作業手当」の新設など要求を聞き入れたものもありますが、それも不十分であり大半は人件費抑制のための大改悪となっています。昇格基準制度を廃止し、勤務評定による昇格・降格を導入しようとしています。例えば、高卒事務の職員は役職にならなければ退職時も1級のままで、さらに俸給表の改悪(最高号俸の引き下げと枠外昇給の廃止)もあり全日赤のモデル賃金でみると62才での俸給月額が10万円を超える引き下げとなります。また監督層(事務系課長、技師長、看護師長など)以上では画一的な「定期昇給」を止めて「評価昇給制度」の導入も提案されており、労務管理の強化にもつながりかねません。手当関係の改悪も職場実態や職員の生活を無視した冷酷な改悪となっています。

消費税増税により生活費が圧迫されているなか、このような賃金引き下げが行われることになれば生活出来なくなります。職員の離職にもつながりかねない大改悪のRプランは撤回させ、生計費原則に基づく大幅賃上げが必要です。

全日赤は、要求アンケートの結果より「本俸一律27,000円の賃上げと体系是正を合わせて、40,000円以上引き上げること」を要求しています。働く職員の生活を守り、働きつづけられる職場とするために大幅賃上げを早期に回答するよう強く要求します。

日本赤十字社 社長 大塚 義治 殿

【要求事項】

1. 新たな給与制度等の構築(Rプラン)は撤回すること。
2. 生活を改善するために賃金を大幅に引き上げること。
3. 昇格基準や諸手当を改善すること。

単組名 []

氏 名	区 分		職員の職場名
	職員	家族	
	職員	家族	
	職員	家族	
	職員	家族	
	職員	家族	
	職員	家族	

2020年春闘

全日本赤十字労働組合連合会